

## 前回の江別市学校給食用食器検討委員会における審議経過等について

## 第1回検討委員会（平成29年 5月23日）

- ・ 1,000食以上の道内共同調理場における箸の材質に関する調査結果をもとに検討を行なった。

## 第2回検討委員会（平成29年 7月 7日）

- ・ 道内の主な共同調理場が使用している樹脂系の箸について、商品名、メーカー名、厚生労働省で定めた合成樹脂製器具・容器包装の一般規格の適否、個別規格の有無、使用している市町名、樹脂名、成分の含有量、製品安全データシートの有無等のデータにより、より詳細な検討を行なった。

## 第3回検討委員会（平成29年 8月28日）

- ・ 8種類の箸のサンプルを準備し、各委員が実際に見て触れて、使い勝手や臭いなどを感じた上で検討を行なった。

## 第4回検討委員会（平成29年 9月28日）

- ・ 他市町での使用実績、データが非公開のものより公開しているものの方が良い、子どももの使いやすさ等、各委員から意見が出される中、アミハード箸を選定するとの結論に至った。
- ・ 箸は給食センターで用意するが、自宅から持参することも可能とした。

## 報告書の提出（平成29年11月14日）

- ・ 学校給食用食器検討委員会から月田教育長に検討委員会の意見をまとめた報告書を提出、説明した。

## 食器の承認・選定（平成29年11月22日）

- ・ 上記の報告書の提出を受け、教育委員会において、学校給食用食器の箸については、『アミハード箸』が承認、選定された。